

第15期決算公告

平成30年6月27日
愛知県名古屋市中区錦一丁目11番20号
株式会社 CLINICAL STUDY SUPPORT
代表取締役 磯村 達也

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	138,745	流動負債	44,147
現金及び預金	79,557	短期借入金	17,992
受取手形	7,368	未払金	2,979
売掛金	43,391	未払費用	13,788
たな卸資産	6,874	未払法人税等	3,130
前払費用	599	未払消費税等	4,076
立替金	943	預り金	2,180
未収入金	10	固定負債	9,704
固定資産	7,533	長期借入金	9,704
有形固定資産	2,069		
建物	1,959	負債合計	53,851
器具及び備品	109		
無形固定資産	1,287		
ソフトウェア	1,287	純資産の部	
投資その他の資産	4,177	株主資本	92,427
敷金	4,177	資本金	53,400
		利益剰余金	39,027
		その他利益剰余金	39,027
		繰越利益剰余金	39,027
		純資産合計	92,427
資産合計	146,279	負債・純資産合計	146,279

重要な会計方針

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1)仕掛品

個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2)貯蔵品

最終仕入原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)、並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

3. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

当期純損益金額

当期純利益

11,937千円